

Crossboundary XIII

ルネサンスハープの革命「DIMINUTIONS」

2025年

12月6日(土) 14時半 / 14時開場

愛知県芸術劇場 小ホール

出演 マクシミリアン・エアハルト (アルパ・ドッピア)
小原道雄 (チェンバロ) 今井智景 (作曲・演出)
稲田優太 (映像制作・オペレーション)

入場 一般 前売 ¥2,500 / 当日 ¥3,000
学生 前売 ¥1,500 / 当日 ¥2,000

※未就学児は原則入場不可

主催 Seainx project
愛知県芸術劇場
(公益財団法人愛知県文化振興事業団)

協賛 NPO法人イェロー・エンジェル

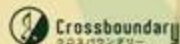
助成 ゲーテ・インスティテュート



「Crossboundary (クロスバウンダリー)」

音楽を通して「新しい領域」と出会い
境界線を広げる機会となることを目指した
レクチャー&コンサートシリーズ。

第13回目となる本公演は、ドイツからマクシミリアン・エアハルトを招いて、16世紀末から18世紀末まで活躍したイタリアで生まれたヒストリカルハープ「アルパ・ドッピア」を紹介する。400年前の音楽に現代の作曲家が対峙した作品とベースとなったそれぞれの古楽曲の対比を通して楽器の魅力と共に音楽の進化と多様性を浮き彫りにする。



エアハルトが伝統を留まらせることなく古楽器の新たな可能性を引き出すことにチャレンジしたプロジェクト「DIMINUTIONS」。2023年末ベルリン初演を皮切りに、ドイツ国内ツアーを成功させ、昨年リリースされた同タイトルのCDはヨーロッパ各地でラジオ放送され2025年ドイツレコード批評家アワードにおいてクロスオーヴァー部門に選出。

♪ CD「DIMINUTIONS」に収録された全曲が
同氏のYoutubeでご視聴いただけます。

https://youtu.be/HkpCSg0v1E8?si=Bx8Icuf_6Sz7rJfF



公演前日 12月5日(金)
バックステージ&リハーサルを
SNSで配信予定
コンサートをより深くお楽しみ
いただくためにご覧ください。

★方からはリハーサルの一部
を1時間程度一般公開いたします。
(人数制限有)
詳しい情報はこちらからご確認ください。

<http://crossboundary13.seinproject.chikageinai.net>





マクシミリアン・エアハルト / アルパ・ドッピア

Maximilian Ehrhardt, Arpa Doppia maximilianehrhardt.com

ヒストリカル・ハープ奏者。その高い演奏技術によって、様々な角度から音楽の芸術性を捉え、古楽曲だけではなく現代音楽を演奏することでヒストリカル・ハープを伝統で終わらせることなく、楽器の特性を活かした新しい魅力を伝える革新的なコンサートを企画している。

近年は、デンマーク国立オペラハウスにおいてヘンデルのオラトリオ「サウル」でデンマーク国立バロック管弦楽団コンツェルト・コペンハーゲンと共演を皮切りに、ポリアで行われた国際ルネサンス・バロック・アメリカン音楽祭「Missions de Chiquitos」の後、C. プルハーが率いる古楽聖アンサンブル「ラルベッジャータ」との国際ツアーを成功させた。自身初の音楽劇作品「DODO」を発表。ポーデンゼー古楽タグのアーティスト・ディレクターを務める。彼の演奏を収録した多くのCDは世界各地のレーベルから発売、各国の主要ラジオで放送されている。中でも「Viola Appassionata(2017)」はドイツのレコード評論アワード「Preis der deutschen Schallplattenkritik」や「国際クラシック音楽賞」にノミネートされた。ドイツ政府より優れたアーティストに贈られるレジデンスプログラムCite Internationale des Arts '06/07に選出。



小原道雄 / チェンバロ

Michio Ohara / Cembalo oharas-nagoya.info

チェンバロとフォルティピアノをW. ヴァイグマン氏とM. ハッセルト氏に師事。愛知県立芸術大学(音楽学)首席卒を経てライプツィヒ音楽大学(古楽器)卒業。フランクフルト音楽大学に於いても学ぶ。09年大阪国際音楽コンクール入選。メンデルスゾーンハウス、ベルリン楽器博物館、ポルト音楽院100周年記念演奏会など世界各地で演奏する。録音はNaxosよりオンライン配信中。著書に「初期スクウェアピアノに聴く社会史・世界史」。「古楽de 酒蔵コンサート」主宰(2004-)、ポルト市立音楽院、West Coast Festival 他ポルトガル国内マスタークラス講師(2015-)、やまの音楽祭実行委員長などを務める。



今井智景 / 作曲・演出

Chikage Imai / Composition, Direction chikageimai.net

愛知県立芸術大学作曲科卒業。アムステルダム音楽院修士課程修了。これまでに作曲を湯浅譲二、松井昭彦、W. ヘンドリクス、F. ニーダー各氏に師事。

「音楽におけるベクトル(Vector in music)」を探索し、音楽自身が有機体であることを意識して作曲する。バリ秋祭、WDR現代音楽祭など世界各地で演奏されている。アンサンブル・モデルン40周年記念公演委嘱作曲家。国際芸術祭あいちSTILL ALIVE 2022の招待作曲家として舞台芸術作品「シネマキズム」を発表。豊橋市魚町能楽保存会が所有する国や愛知県の文化財に指定されている能面を現代芸術に昇華することに挑む。作品は発売中のCDの他、Apple MusicやSpotify、Amazonmusicなどでも配信中。ルームミュージック財団奨学生(05-09)、第28回国際新野作作曲コンクール、Prix Annette de Man Prize 佳作受賞。Seainx projectを主宰。



稲田優太 / 映像

Yuta Inada / Visual art wantedly.com/id/yuta_inada

立命館大学映像学部を卒業後、テクノロジーを駆使したインタラクティブな空間体験を生み出すクリエイターとして株式会社ワントゥーテンに所属。変幻自在で、不確実な結果を生み出す偶然が特徴のジェネラティブな映像表現を用いた制作活動を行っている。



■アクセス■

愛知県芸術劇場小ホール
〒461-8525 名古屋市東区東桜一丁目13番2号
愛知芸術文化センター地下1階
地下鉄
東山線または名城線「栄」駅下車、徒歩3分(オアシス21から地下連絡通路または2F連絡橋経由)
名鉄
瀬戸線「栄」駅下車、徒歩2分(オアシス21から地下連絡通路または2F連絡橋経由)

チケット・お問い合わせ

seainxproject@gmail.com もしくは

[メール]



[Webサイト]

からご連絡ください。

シーインクス・プロジェクト/ 企画運営

Seainx project / Organization seainxproject.cloud-line.com

作曲家である今井智景が「社会と共存する芸術活動」を追求すべく企画プロデュースや舞台演出などを行うプロジェクトを運営する団体。愛知県を拠点に2013年に結成。新しい音楽や芸術に触れる機会を通して地域の文化に対する意識向上を図ること、また文化の国際交流を通じて芸術家達の活躍の場を拡げていくことを目的に活動。「開口を広く」「敷居を低く」「質は高く」をモットーに、様々な形で空間演出を伴った演奏会を展開している。

関連事業

ルネサンスハープ「アルパ・ドッピア」とモダンハープ

日時 2025年11月30日(土) 11時/14時

場所 パレットニュー (名古屋市東区中川町5丁目)

モダンハープ奏者に神谷知佐子をゲストに迎え、ルネサンス時代のハープと現在使われているモダンハープの違いを紹介しながら、6日の公演プログラムから一部を演奏します。モノの発展と歴史的背景と共に音楽の様式の変化をお楽しみいただきます。2012年、名古屋市が策定した中川運河再生計画を皮切りに変化してきた中川運河の景観を背にオープンスペースで行う無料のコンサートです。

